

◎過去3年間の相談件数

	心配ごと	法律	結婚	計
平成29年度	683	161	1835	2,679
平成30年度	605	139	957	1,701
令和元年度	666	173	920	1,759

◎結婚成立数

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
件数	3	2	2	0	0

◎五市結婚相談員連絡会議「資料・情報交換」

日 時	会 場
令和元年 5月17日(金)	市原市役所
令和元年 7月19日(金)	袖ヶ浦市役所
令和元年 11月15日(金)	君津市生涯学習センター
令和2年 1月17日(金)	富津市役所

歳末たすけあい配分

広報紙、回覧板にて歳末たすけあい低所得世帯見舞金事業の制度周知を図り、木更津市民生委員児童委員協議会の協力のもと、市内の低所得者に対して歳末見舞金の配分を実施した。

また、福祉施設及び放課後児童クラブの歳末事業の助成を実施した。

◆低所得世帯配分

申請世帯数	278件	*世帯あたり 9,000円 *家族加算 一人あたり 1,000円
決定世帯数	264件	2,540,000円

◆放課後児童クラブ配分

対象放課後児童クラブ数 38クラブ 配分額 534,150円

◆福祉施設配分

対象施設数 16団体 配分額 389,250円

◆配分合計額 3,463,400円

2. 地域福祉ネットワークの推進

活動の状況

地区社協の活動支援

各地区における福祉活動の充実を図るため、財政的支援の他、地区社協向けの研修会等の紹介や地区社協間の情報交換を実施した。

◆地区社協活動推進連絡会の開催

●第1回

開催日 令和元年7月8日(月)

- 内容
- ・地区社協活動推進連絡会正副会長の互選について
 - ・地区社協活動助成金の配分(助成金・会費納入還元金)について
 - ・地域福祉活動推進事業補助金について
 - ・敬老会事業委託について
 - ・社協一般会費納入について
 - ・福祉まつり実行委員の推薦について 等

◆地区社協研修会の開催

●第1回 ※学習支援事業研修会と共催

開催日 令和元年7月30日(火) 12:30~16:00 参加者 113名

内容 映画「みんなの学校」上映、主演者(木村泰子氏)による講演

●第2回

開催日 令和2年2月18日(火) 参加者 20名

内容 ・講義「コミュニティソーシャルワークと地域の支え合い・助けあい」
作新学院大学女子短期大学部幼児教育科 教授 坪井 真 氏

◆財政的支援

- 会費納入還元金の交付
- 地区社協活動助成金の交付
- 地域福祉活動推進事業補助金の交付
- 重点事業助成金の交付(4地区)

福祉まつりの開催

令和元年台風15号・19号災害に伴う「木更津市災害ボランティアセンター」運営と「福祉まつり」開催準備時期が重なったため、被災者支援を優先し「福祉まつり」は中止とした。

福祉団体への助成

各種福祉団体が実施する活動に対し、その事業費の一部を助成した。

◆助成実績

助成対象団体数 10団体 補助金交付総額 249,000円

福祉施設への助成

各種福祉施設（千葉県共同募金会施設配分の対象とならない施設）に対し、施設運営に要する経費の一部を助成した。

◆助成実績

助成対象施設数 24 施設 補助金交付総額 651,600 円

生活支援体制整備事業

木更津市から事業を受託、波岡東地区協議体を開催し、住民主体による生活支援の充実が図れるように努めた。また、1月16日付けで岩根東地区の生活支援コーディネーターを配置し、担当区域の関係機関に周知を図った。

◆生活支援コーディネーターの配置 2名（波岡東地区・岩根東地区）

◆生活支援体制整備事業のPR活動

- ・社協のホームページにてPR
- ・社会福祉協議会広報紙「福祉ささらづ」令和2年3月1日号に記事を掲載
- ・波岡東地区社協広報紙「ふれあい22号」に記事（移動販売）を掲載
- ・各事業所及びサロン等に訪問し事業説明・PR活動（波岡東地区）
- ・各関係機関及び事業所に訪問し挨拶及び事業説明・PR活動（岩根東地区）

◆高齢者に係るニーズの把握

- ・地区民協・高齢者サロン等に出向き、参加者及びボランティアからニーズ調査を行った。
- ・地域ケア会議・住民会議・地区社協の会議等を通じてのニーズを把握した。（波岡東地区）

◆相談業務

- ・窓口、訪問、電話にて生活支援体制整備事業に関する相談・対応を行った。

相談件数 34 件

◆地域資源の把握

- ・地区の各団体の活動把握・調査
- ・地区の高齢化率等の人口構成調査や木更津市社会資源一覧及び介護保険サービスマップの確認
- ・社会資源一覧のたたき台を作成し協議体へ提案（波岡東地区）
- ・移動販売あんないを作成し波岡東地区民生委員・児童委員及び移動販売の方々に配布。（波岡東地区）
- ・新規社会資源「ホエール学園」の視察（波岡東地区）

◆研修会・協議体の開催

- ・「情報交換会」の開催（波岡東地区）

6市（袖ヶ浦市・館山市・南房総市・君津市・市原市・木更津市）が現状の報告及び情報交換を行った。

日 時 令和元年5月20日（月）午後2時～4時30分

場 所 木更津市民総合福祉会館

- ・「協議体：地域を考える会」を開催（波岡東地区）

今後の協議体の取組みについて協議、会議において助け合い体験ゲームを実施し、助け合いの機運を高めた。

日 時 令和2年2月22日（土）午後3時～5時

場 所 波岡公民館

- ・「地域づくり勉強会」新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期（岩根東地区）

日 時 令和2年3月17日（火）

- ・「地域支え合い活動入門講座」新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期（波岡東地区）

日 時 令和2年3月22日（日）

◆研修会に参加し、知識向上及び地域の実情を把握することに努めた。

日 時 令和2年1月15日（水）午後1時～午後3時

内 容 令和元年度スキルアップ研修（SC1名参加）

日 時 令和2年1月17日（金）午後1時30分～午後3時30分

内 容 地域で作る！高齢者の外出支援セミナーin松戸（SC1名参加）

日 時 令和2年1月30日（木）午後1時30分～午後4時30分

内 容 令和元年度生活支援体制づくり情報交換会（SC1名・担当職員1名参加）

日 時 令和2年2月6日（木）午前10時～午前12時

内 容 地域支え合い活動入門講座 in 袖ヶ浦社協（SC2名・担当職員1名参加）

日 時 令和2年2月25日（火）午前10時～午前12時30分

内 容 令和元年度千葉県生活支援コーディネーターフォローアップ研修

協議会視察：市原市姉ヶ崎地区（SC2名・担当職員1名参加）

◆市高齢者福祉課と連携を図るように努めた。

- ・第1回高齢者福祉課との打合せ会議：令和元年5月13日（月）午後1時30分～ 福祉会館

① 事業の現状 ②協議体について ③情報交換会 ④今後について

- ・第2回高齢者福祉課との打合せ会議：令和元年8月9日（金）午前10時～ 朝日庁舎

① 事業の現状 ②協議体について ③岩根東地区について ④今後について

- ・第3回高齢者福祉課との打合せ会議：令和元年12月9日（月）午前10時～ 朝日庁舎

① 事業の現状 ②協議体について ③岩根東地区について

- ・第4回高齢者福祉課との打合せ会議：令和2年3月5日（木）午前10時～ 朝日庁舎

岩根東地区勉強会延期に伴う協議（資料を参加予定者に配布することとなった）

◆主な生活支援活動

・地元のスーパーの閉鎖に伴い買い物支援のニーズが高まったことについて、地元の役員等と協議し、JAの移動販売が実施出来た。それに伴い、魚屋、パン屋、総菜屋にも協力を得られた。

・パソコンやスマホの苦手な高齢者向けにSNSの講座開き、利用の仕方についてアドバイスをし、多くの高齢者から喜ばれた。

・ボランティアの高齢化に伴う各サロン等のボランティア人員の減少問題については、ボランティア活動に興味のある方々に案内をした。まだ活動には繋がっていないが、今後協力をするとの返事をもらうことが出来た。

・訪問介護事業所よりゴミ出し等のボランティア活動が出来るとの話を受け、民生委員にゴミ出しに困っている高齢者の聞き取りを実施。関係者によるケア会議にて協議の結果、訪問介護事業所がゴミ出し支援を実施してくれることになり、ゴミ出し支援の協力体制を構築した。

コミュニティーソーシャルワーカー事業

木更津市から事業を受託、波岡東地区をモデル地区として選定し、コミュニティーソーシャルワーカーを配置した。地域における高齢者、障がい者、ひとり親家庭など援護を要するあらゆる者の相談に応じ、地域包括支援センターなど関係機関につなぐ等の解決へ向けた取組みを実施した。本人やその家族・親族等の支援を通じて、地域の要援護者等の福祉の向上と自立生活の支援のための基盤づくりを目指し、地域福祉の推進を図ることに努めた。

◆総合生活相談とつなぎとしての役割

地域住民が安心して暮らすことができるよう様々なニーズ相談、安否確認、虐待の予防・見守り・発見及びサービスへのつなぎ機能の強化に努めた。

2月13日（木）高齢者向け歯科検診・口腔検診

個別相談は随時実施

◆地域福祉ネットワークの構築関係

民生委員・児童委員、ボランティア及びその他福祉関係機関等との実効性のあるネットワーク体制の構築を行うこと。更に、地域福祉の連携を高め、地域福祉活動を円滑に進めるとともに地域におけるきめ細やかな福祉サービス体制を構築し、要援護者等をサポートすることに努めた。

◆各関係機関との連携

地域ネットワーク活動の推進を通して地域関係者との情報交換を行うこと。また、地域活動の実態の把握とその活動への協力・推進を行うとともに、地域住民活動のコーディネーターとして、有用かつ新たなサービスを地域福祉活動団体と連携をとり、研究・開発・普及に努めた。

9月14日（土）・11月9日（土） 波岡西地区民協

12月14日（土）波岡東地区民協

9月14日（土）～11月6日（水）木更津市災害ボランティアセンター開設

11月9日（土）波岡西地区地域ケア会議

12月14日（土）波岡東地区地域ケア会議

12月19日（木）波岡西地区福祉教育推進委員会

12月22日（日）波岡東地区協議体「地域を考える会」

1月20日（月）波岡西地区福祉教育実践報告会

1月29日（水）波岡西地区福祉教育合同美化作業

2月7日（金）一般社団法人千葉県損害保険代理業協会木更津支部令和2年新春セミナー

2月11日（火）令和元年度木更津市公民館実践交流集会

2月18日（火）コミュニティーソーシャルワーカー（CSW）基礎研修会

2月22日（土）波岡東地区協議体「地域を考える会」

2月29日（日）千葉県災害対策コーディネーター養成研修会

随時、生活支援コーディネーターとの連携を図った。

◆研修の受講

さまざまなニーズに対応するため、CSW研修等、必要に応じて研修等への参加に努めた。

11月19日（火）令和元年度社会福祉協議会活動全国会議

11月20日（水）令和元年度「社協・生活支援活動強化方針」普及・促進セミナー

- 11月23日（土）堀田先生講演会「おたがいさまの地域づくり」
- 12月21日（土）令和元年度千葉県生活支援コーディネーターフォローアップ研修
- 1月19日（日）学習支援研修会「ごちゃまぜな居場所のつくり方」
- 1月30日（木）令和元年度生活支援体制づくり情報交換会
- 2月25日（火）フォローアップ研修（協議体視察）

◆その他

地域福祉活動計画の中間評価を実施、情報の共有を図り、次年度への事業計画へ反映させた。

- 10月30日（水）2月5日（水）地域福祉推進委員会
- 3月11日（水）第4次きさらづ障がいプラン進捗状況調査

◆活動成果

- ・地域住民は実際に様々な生活課題・福祉課題（以下「ニーズ」という。）を抱えており、これらの解決に向けた相談窓口を設置することで、ニーズを一元的に把握できることを実証した。
- ・把握したニーズについては、社協が実施する事業に適切につなぎ介入すること、及び、事象に応じては関係機関へつなぐことで解決へと導けることを実証した。
- ・民生委員児童委員をはじめとするボランティアや関係機関と小地域でのネットワークを構築することは、要支援者を支えるうえで、支援者ネットワークの迅速形成につながった。また、必要なスキルを適時適切に集約する機能も果たし、円滑な支援を行ううえで極めて重要であることを実証した。
- ・地域関係者との情報交換の機会は、関係者間の顔の見える関係づくりを構築し、地域課題を把握するうえでも重要なツールであることを実証した。

※波岡東地区の実証結果から木更津市内15地区の中学校単位でコミュニティソーシャルワーカーを配置することが木更津市の地域福祉を推進するうえで有効な手段となることを実証した。

3. 広報啓発の充実

活動の状況

福祉きさらづの発行

地域福祉の推進及び本会の実施する事業について理解と協力を求めるため、広報紙を発行し、広く広報啓発に努めた。

◆発行 年4回 41,500部/回 発行

- 第151号 発行日 令和元年 7月 1日（月） （有料広告 2件 計 4区画）
- 第152号 発行日 令和元年 9月 1日（日） （有料広告 1件 計 2区画）
- 第153号 発行日 令和元年 12月 1日（日） （有料広告 2件 計 3区画）
- 第154号 発行日 令和元年 3月 1日（日） （有料広告 2件 計 6区画）

ホームページの運営

新着情報、新設コーナー等の拡充に努め、福祉情報等を迅速に提供できるように努めた。

◆URL <http://www.kisarazushakyo.or.jp>

4. 財源の確保・拡充

活動の状況

社協会員加入促進

必要に応じた社会福祉事業の展開と社会福祉協議会の自立に向けた財政基盤の安定を図るため、社協会員会費の納入について依頼、一般会費については一世帯平均 287.8 円と昨年同様の実績となった。

しかし、特別会費および法人会費においては、令和元年 9 月から連続的に発生した令和元年台風 15 号・19 号・集中豪雨災害の影響もあり会費の納入が厳しく、会費全体では前年度実績額より 337,300 円減額となる結果となった。

◆会費実績

会費区分	平成 30 年度		令和元年度	
	一般会費	36,080 世帯	10,057,700 円	36,056 世帯
法人会費	184 件	2,060,000 円	185 件	1,960,000 円
特別会費	980 件	1,279,000 円	787 件	1,048,000 円
合 計		13,396,700 円		13,059,400 円

※一般会費世帯平均額 278.8 円 278.8 円

共同募金運動協力

共同募金は、社協の重要な自主財源であることから千葉県共同募金会木更津市支会と密接な連携を図り、地域福祉推進という共通理念のもと、募金活動や啓発活動に積極的に協力した。

◆街頭募金活動への協力

活動日 令和元年 10 月 14 日（月）体育の日
共同募金運営委員及び社協役職員による赤い羽根街頭募金活動を予定していたが、台風災害により中止となった。

◆法人募金活動への協力

活動日 令和元年 10 月 23 日（水）
共同募金運営委員及び社協役職員による赤い羽根法人募金活動を潮浜地区で実施
募金額 76,500 円

災害準備積立金積立

将来、地震・風水害等の大規模災害に備えた基金の更新を行った。

令和元年度積立額 283 円

積立金総額 2,834,624 円

福祉バザー協力

福祉バザー実行委員会との連携を図り、福祉財源確保を目的に実施した。なお、台風15号・19号の災害支援物資でいただきました物資の一部を賞味期限の関係で販売し「災害準備積立基金」へ積立をした。

実績は次のとおり

◆実施日 令和2年2月1日（土）

社協への寄付金額 1,434,624円（前年度：1,564,181円）

寄贈物品数 12,939点（前年度：11,236点）

参加者数 800名 災害準備積立基金へ令和2年度積立予定 234,640円

福祉チャリティ-ゴルフ大会の開催

大会実行委員会との共催により、福祉への理解の輪を広げることと福祉財源の確保を目的に、第3回目の大会を開催した。

実績は次のとおり

◆開催日・会場 令和元年7月4日（木）アクアラインゴルフクラブ

社協への寄付金額 500,000円

参加者数 155名

協賛者 企業：44社 個人8名 協賛金 402,000円 協賛品 298点

5. ボランティア活動の推進

活動の状況

ボランティアセンターの運営強化

◆ボランティアコーディネーターの配置（常勤1名）

●ボランティア活動に関する連絡と調整

●企業・団体のCSRの取り組みに対する協力と調整（君津木更津歯科医師会高齢者事業等）

●地区社協・ボランティア市民活動団体の企画への協力（啓発・実行委員等）

◆登録ボランティアグループ・個人ボランティアの活動支援

●登録ボランティア2,930名（個人193名・団体61グループ2,737名）

◆課題別ボランティアの養成

●ボランティア【傾聴】レベルアップ研修会の開催（全3回うち1回は台風15号の被災により中止22名修了）

◆福祉教育支援活動

●福祉教育ボランティア勉強会の開催 23名参加

- 市内小中学校等を対象にボランティアを紹介し、福祉体験学習を実施
小学校 13 校・中学校 4 校（延べ紹介者数 353 名）
- 福祉体験学習教材の整備（車椅子及び高齢者疑似体験器材の拡充 等）

◆福祉活動支援

- 福祉関係施設等の依頼によりボランティアを紹介し、相互の活動を支援
 - ・福祉施設の依頼 1,543 件（延べ紹介者数 1,102 名）
 - ・福祉団体の依頼 375 件（延べ紹介者数 1,103 名）

◆ボランティアグループへの活動支援

- 三中地区社会福祉協議会への活動補助金（学習支援事業）の交付（129,000 円）
- 傾聴ボランティア定例会の開催（月 1 回）
- 各種民間助成金の案内及び申請に際しての相談対応、推薦状作成

◆地域支え合いネットワークの構築

- ボランティアによる支え合い体制構築のための調整会議（地域ケア会議）開催（太田中学校区）
太田中ゴミ出しボランティア実施に伴う支援

災害対応の強化

◆災害ボランティアセンター設置

令和元年 9 月から連続的に発生した令和元年台風 15 号・19 号・集中豪雨災害に伴い「木更津市地域防災計画」の規定のより、令和元年 9 月 14 日正午に「木更津市災害ボランティアセンター」を設置した。運営は、平成 25 年度に策定した「木更津市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」に基づく体制を構築、本会役職員が一丸となり、関係団体等と連携しながら被災者支援に努めた。

また、「千葉県社会福祉協議会との災害時相互支援協定」による千葉県内市町村社協からの職員応援により運営した。

●開設期間

- ①令和元年 9 月 14 日（土）から 9 月 30 日（月）まで 台風 15 号により開設（17 日間）
- ②令和元年 10 月 14 日（月）から 10 月 19 日（土）まで 台風 19 号により開設（6 日間）

※上記開設期間外の依頼は、「木更津市ボランティアセンター」にて対応

- ボランティア登録人数・活動延人数・活動件数（令和元年 9 月 14 日から令和 2 年 3 月 31 日まで）
登録人数 1,726 名 活動延人数 2,518 名 活動件数 618 件

●主な活動内容

がれき・倒木処理、家屋屋根の応急処理（ブルーシート展張）

●多様な主体との連携

<運営人材の確保>

- ・千葉県災害対策コーディネーター（市内在住者 46 名が協力）
- ・赤十字防災ボランティア

・県内市町村社協からの職員派遣（8市延31名）

<ボランティアの確保>

- ・市内外からの駆けつけボランティア（個人・団体）
- ・専門技術を持つボランティア（愛・知・人、Relight 他）
- ・協力者（ブルーシート展張）養成講習会の開催

①令和元年9月19日（木）13:30～15:30（参加者70名）

②令和元年9月26日（木）10:00～12:00（参加者23名）

③令和元年9月27日（金）19:00～21:00（参加者48名）

<関係機関との連携>

- ・木更津市各部局（物資・災害情報の共有、要支援者情報の共有、災害ごみの処分、資機材の借用 等）
- ・木更津市消防署、自衛隊（屋根の応急処置）
- ・木更津市市民活動支援センター（ボランティア紹介、情報の周知）

<財源・資機材の確保>

- ・共同募金災害支援制度の活用（3,273,936円）
- ・災害ボランティアセンター備蓄物品の活用（発電機・テント・スコップ・バール 等）
- ・寄付、寄贈物品の受領（ヘルメット・のこぎり・事務機器・飲料・食料 等）
- ・善意の貸与資機材（無償）の活用（がれき運搬用トラック、事務機器 等）

<ボランティアニーズ把握・要支援者の安否確認>

- ・民生児童委員との連携による情報周知と安否確認、見守り活動
- ・地域包括支援センターとの連携による要援護者ニーズの把握 等

<情報発信>

- ・ホームページ（市・社協）、Facebook（専用）等の情報媒体の活用
- ・広報紙（市災害臨時号）の活用

◆他市町災害ボランティアセンターへの職員派遣

令和元年10月25日の豪雨災害により設置された千葉県内の災害ボランティアセンターへ、運営スタッフとして職員を派遣した。

●派遣先 長柄町災害ボランティアセンター、茂原市災害ボランティアセンター

●派遣期間 令和元年10月29日（火）から令和元年11月29日（金）までの間で13日間

●派遣人数 延べ21名

ファミリーサポートセンター事業

子育ての手伝いを受けたい人（依頼会員）と子育ての手伝いたい人（提供会員）による会員組織を創設し、有償で子育てを支援する相互援助活動を実施した。

●「木更津市ファミリーサポートセンター」を運営

●アドバイザーの配置（2名）

●会員の募集と活動調整（会員418名）

◎令和元年度末 会員内訳：

提供会員	依頼会員	両方会員	活動件数
122名	269名	27名	854件

◎育児サポート講習会の実施（全17日間24時間 5名修了）

日時	内容	
1次・2次講習		
令和元年7月17日(水)	9:00～16:40	開講式、事業の概要、子どもの遊び、子どもの栄養と食生活1、保育の心
令和元年7月19日(金)	13:00～16:40	子どもの栄養と食生活2、安全事故
令和元年7月22日(月)	10:00～15:00	小児看護の基礎1、子どもの世話
令和元年7月25日(木)	10:00～12:00	身体の発達と病気
令和元年7月26日(金)	10:00～12:00	事業を円滑に進めるために
令和元年7月29日(月)	10:00～17:00	心の発達とその問題
1次講習		
令和元年10月18日(金)	9:00～12:00	開講式、事業の概要、小児看護の基礎知識1
令和元年10月23日(水)	10:00～12:00	小児看護の基礎2
令和元年10月24日(木)	10:00～12:00	安全・事故
令和元年10月25日(金)	14:30～16:30	保育の心
令和元年10月29日(火)	13:30～15:00	子どもの栄養と食生活1
令和元年10月30日(水)	10:00～12:00	子どもの世話
1次講習		
令和2年2月17日(月)	9:00～12:00	開講式、事業の概要、小児看護の基礎1
令和2年2月18日(火)	10:00～12:00	安全・事故
令和2年2月20日(木)	14:30～16:00	子どもの栄養と食生活1
令和2年2月21日(金)	10:00～12:00	子どもの世話
令和2年2月26日(水)	10:00～12:00	保育の心
令和2年3月2日(月)	10:00～12:00	小児看護の基礎知識2 コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止

学習支援事業

社会的・経済的困難を抱える世帯等の子どもたちが将来に夢や希望を持って成長していけるよう、安心できる居場所を設置し、生活習慣や基礎学力、学習習慣を身につけ、高等教育への進学等を目指すことを目的として実施した。

また、「木更津市地域福祉推進プラン」において計画されている「生活困窮者自立支援の方策」の具体的な取り組みとし、「コミュニティソーシャルワーク」の実践の場ととらえ、子どもの課題への対応をきっかけとした家庭の課題の発見と家庭への支援につなげた。

学習支援事業の場を多者協働の場とし、木更津市やボランティア・市民活動団体・企業等との連携のもと、他の子育て・教育等の関連事業との関連性も考慮しつつ、地域を基盤とした包括的・総合的な相談支援体制の構築を目指した。

◆事業の概要

●運営スタッフ・ボランティア

学習支援開催時の管理者として学習支援員及び補助員を雇用し、学生及び地区社協構成員等の地域住民を講師として、学力や学習習慣の定着を目的とする学習支援を実施した。

- ・学習支援員 2 名雇用（教職経験者 2 名）※延出席数 119 名
- ・学習支援補助員 6 名雇用（教職経験者 3 名、教員免許保持者 1 名、民生・児童委員 1 名、民間企業経験者 1 名）※延出席数 133 名
- ・地区社協構成員を中心とするボランティア 11 名の協力（地区社協役員、民生・児童委員、自治会関係者、教員経験者、福祉事業従事者、企業経営者 等）※延協力者数 210 名
- ・大学生・専門学校生・高校生ボランティア 35 名の協力（過去に学習支援教室参加経験のある生徒 1 名含む）※延協力者数 694 名

●利用児童・生徒・人数

学習支援の対象は、原則生活困窮世帯及びひとり親家庭等に属する中学 1 年生から 3 年生とし、家庭等の状況により、小学生（5・6 年生）と高校生の参加も認めた。

- ・申込者（登録者）

35 世帯 42 名（小学生 18 名、中学生 22 名、高校生 2 名 うち、ひとり親家庭 19 世帯 23 名）※延参加者数 1,194 名、中学 3 年生の登録数 8 名（全員高等教育へ進学）

●開催場所・回数

開催地区	岩根地区	三中地区	一小地区
開催場所	住吉集会所・岩根公民館・新御堂寺	西清川公民館	みらいラボ・中央公民館
開催日 時間	毎週月曜日 17:30～19:30 月 1 回土曜日 10:00～12:00	毎週火曜日（公民館休館日を除く） 17:30～19:30	毎週火曜日（公民館休館日を除く） 17:30～19:30
開催回数	40 回	36 回	43 回

- ・上記 3 か所で 25 名程度を上限に、1 回あたり 2 時間程度の学習支援を年度内で 119 回実施した。

住吉集会所及び新御堂寺については、管理者・所有者の厚意により、会場の無償提供を受けて実施

●「居場所」と「学びの場」の提供

単に勉強を教えるだけでなく、居場所づくり、日常生活の支援、親への養育支援などを通じて、子どもの将来の自立に向けた包括的な支援を実施した。

- ・包括的な支援体制を築くための研修会の実施

①映画「みんなの学校」上映、主演者による講演

令和元年7月30日（火）12:30～16:00 参加者113名

②居場所づくりに関する講演（富山コミュニティハウスひとのま）

令和2年1月19日（日）10:00～12:00 参加者約100名

・生徒の主体性を高めるための行事の実施

①ボランティアとのデイキャンプ（木更津少年自然の家）

令和元年6月1日（土）8:30～17:00 参加者53名

②ボランティアとの調理実習・食事会（市民総合福祉会館）

令和元年12月26日（木）16:00～19:30 参加者35名

③ボランティアとのもちつき・食事会・卒業生送別会（清見台1丁目集会所）

令和2年3月26日（木）9:30～12:00

※コロナウイルス感染拡大防止のため中止

●多様な主体との連携・分野横断的な支援の実施（コミュニティソーシャルワークの実践）

必要に応じて木更津市や木更津市社会福祉協議会が実施している自立相談支援事業等と連携し、社会的なつながりをつくりながら世帯全体への支援を実施した。

- ・各学校との情報共有・連携（生徒への周知と初回参加時の教員の同行等）
- ・市の生活保護担当部局との情報共有による家庭状況を把握、個別支援の実施（学習中の対応、家庭から開催場所までの往復途上の付添等）
- ・スクールソーシャルワーカーとの情報共有
- ・保護者との面談、進路相談等への対応
- ・子ども食堂（岩根こどもサロン、みなと口こども食堂、波岡こども食堂）との連携（会場・開催日・ボランティアの共有）

●スタッフ会議・研修会の実施

情報共有のための連絡会議（市・社協・ボランティア）及び支援者の資質向上のための研修会を実施した。

・学習支援関係者会議の実施

令和2年3月4日（水）14:00～16:00

・包括的な支援体制を築くための研修会の実施（再掲）

①映画「みんなの学校」上映、主演者による講演

令和元年7月30日（火）12:30～16:00 参加者113名

②居場所づくりに関する講演（富山コミュニティハウスひとのま）

令和2年1月19日（日）10:00～12:00 参加者約100名

●その他

- ・学習支援員による学習支援教室開催地区内中学校及び参加生徒の所属小中学校への定期的な訪問
- ・三中学区青少年健全育成会議後期全体会議における取組紹介
令和元年12月13日（金）19:00～20:00
- ・学生ボランティア確保のための大学等訪問、ボランティア活動の単位認定に関する学生支援と各学校への証明・依頼

千葉大学・敬愛大学・千葉工業大学・神田外国語大学・淑徳大学・帝京平成大学・千葉保健医療大学・清和大学・木更津工業高等専門学校・木更津高校・君津高校 等

- ・木更津市生活困窮者支援調整会議への出席（職員1名2回出席）
- ・就労支援ロジックモデルワークショップへの参加（職員1名出席）

令和2年2月3日（月）14:00～17:00

- ・中核地域生活支援センター事業君津圏域連絡調整会議への出席

令和2年3月13日（金）13:30～15:30

※コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- ・フードバンクからの支援受入（飲料、茶菓子等）
- ・他市からの視察受入

令和元年7月30日（火）袖ヶ浦市蔵波地区自治会関係者

6. 貸付事業の実施

活動の状況

善意銀行

低所得者等に対し緊急的な資金の貸付、あるいは給付を行うことにより、生活の自立を支援した。支援の状況は、下記のとおり。

◆貸付・給付の状況

貸付の状況	平成 30 年度	令和元年度
貸付件数	65 件	45 件
貸付金額	1,909,316 円	1,185,001 円
1 件あたりの平均貸付額	29,374 円	26,333 円

給付の状況	平成 30 年度	令和元年度
給付件数	15 件	3 件
給付金額	12,020 円	3,000 円
1 件あたりの平均給付額	801 円	1,000 円

◆償還状況

償還の状況	平成 30 年度	令和元年度
償還件数	150 件	118 件
償還金額	1,682,316 円	1,149,881 円
1 件あたりの平均償還額	11,215 円	9,745 円

◆償還状況の詳細

貸付年度	件数	償還金額
平成 25 年度	3 件	6,000 円
平成 26 年度	2 件	4,000 円
平成 28 年度	5 件	12,000 円
平成 29 年度	3 件	8,000 円
平成 30 年度	38 件	233,000 円
令和元年度	67 件	886,881 円
合 計	118 件	1,149,881 円

◆善意銀行貸付金残高 6,334,820 円 (292 件) 令和元年度末現在

生活福祉資金

低所得者・障害者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう支援を行った。

また、令和2年3月からは新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により生活に支障が生じた方への緊急かつ一時的な生計維持のための特例貸付を行った。なお、令和元年度における貸付件数は54件・貸付金額15,771,000円であり、貸付種別ごとの状況は下記のとおり。

◆緊急小口資金

	平成30年度	令和元年度
貸付件数	24件 (0件)	44件 (15件)
貸付額	1,989,000円 (0円)	3,735,000円 (1,666,000円)
1件あたりの平均貸付額	82,875円 (0円)	84,886円 (111,067円)

※うち()は特例コロナ貸付

◆福祉費（転宅費・療養費・葬祭費）

	平成30年度	令和元年度
貸付件数	7件	7件
貸付額	815,800円	2,876,000円
1件あたりの平均貸付額	116,542円	410,857円

◆教育支援資金

	平成30年度	令和元年度
貸付件数	23件	3件
貸付額	24,491,900円	9,160,000円
1件あたりの平均貸付額	1,064,865円	3,053,333円

臨時特例つなぎ資金

離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより、その自立を支援するための受付窓口として運営に努めた。

なお、令和元年度は、当事業に関する相談は無かった。

7. 権利擁護の充実

活動の状況

日常生活自立支援事業

日常生活を送るうえで、十分な判断ができない方や、体の自由がきかない方に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な財産管理サービスなどの援助を行い、地域で安心して生活できるように支援を行った。

◆運営

平成 11 年度から「地域福祉権利擁護事業」として千葉県社会福祉協議会が実施主体となり事業が開始され、現在では事業の名称が「日常生活自立支援事業」に変更となった。当地域では君津市社会福祉協議会が木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市を担当地域とする基幹的社会福祉協議会として事業を実施していた。しかし、相談件数や利用ニーズの増加により、平成 25 年度からは、木更津市社会福祉協議会として木更津市のみを担当エリアとする実施体制となった。基幹的社会福祉協議会としての取組みも令和元年度末で 7 年が経過、利用者数は 48 名となった。

◆援助

利用者との福祉サービス利用援助契約に基づき、援助の内容や方法を定め、担当の生活支援員による適切な援助に努めた。

◆サービス利用状況

令和 2 年 3 月 31 日現在利用者数 48 名中

福祉サービス利用援助サービス 48 件

財産管理サービス 45 件

財産保全サービス 5 件

※福祉サービス利用援助サービスは必須で、その他のサービスは複数利用あり

令和元年度新規契約者数 13 名

令和元年度解約者数 11 名

◆相談・訪問調査等の状況

区分		平成 30 年度	令和元年度
初回 相談 人数	高 齢 者	80	71
	知的障害者	4	9
	精神障害者	14	13
	そ の 他	7	7
	合 計	105	100

区分		平成 30 年度	令和元年度
延べ 相談 件数	高 齢 者	167	122
	知的障害者	0	34
	精神障害者	24	68
	そ の 他	4	7
	合 計	195	231

◆生活支援員の増強

登録人数 69名 現任者人数 22名

- 民生委員・児童委員一斉改選に伴い、令和元年11月の地区民児協にて生活支援員の募集を実施。

6名の方から申し込みがあり、県社協が実施する生活支援員養成研修会に参加して頂き、生活支援員登録名簿に登録した。

◆広報・啓発の状況

◎説明会の実施

日時	対象	場所
令和元年6月13日(木)	障害者相談支援事業所	木更津市役所朝日庁舎
令和元年6月21日(金)	木更津市地域包括支援センター	木更津市役所朝日庁舎

きさらづ成年後見支援センター運営事業

きさらづ成年後見支援センターは、高齢者や障害者の意思能力や生活状況に応じて、成年後見制度や福祉サービス利用援助事業を活用し、身上保護を中心とする権利擁護サービスを提供することにより、地域住民の生活と権利を擁護することを目的に、下記のとおり事業を実施した。また、今年度は成年後見制度利用促進基本計画が示す地域連携ネットワークの中核機関の業務も開始した。

◆成年後見制度に関する相談、手続き支援

窓口、訪問、電話にて成年後見制度に関する相談に対応した。また、実際に申立てを希望される方に対し、申立書の書き方や必要書類等の説明を行った。内訳は次のとおり。

内訳	件数
法定後見制度に関する相談	53
(上記のうち、申立支援)	(10)
任意後見制度に関する相談	6
委任契約に関する相談	7
親族後見人支援	1
日常生活自立支援事業に関する相談	26
その他	7
合計	100

◆成年後見制度の普及啓発

- 本会ホームページへの掲載

きさらづ成年後見支援センターの取組みについてホームページに掲載し、広く成年後見制度の広報・周知を行った。

- パンフレットの作成

成年後見制度に関する紹介、きさらづ成年後見支援センターの取組みについて掲載したパンフレットを市内関係機関等に配布した。

- 事業説明及び出前講座の実施

成年後見制度がより身近な制度として広く市民に活用されるよう、関係機関等の会議に参加し、成年後見制度の概要や、きさらづ成年後見支援センターの取組みについて説明を行った。

日時	対象	場所
令和元年 6 月 13 日	障害者相談支援事業所	木更津市朝日庁舎
令和元年 6 月 21 日	地域包括支援センター	木更津市朝日庁舎
令和元年 9 月 20 日	公民館グループ連絡協議会	桜井公民館
令和元年 9 月 21 日	請西南集会所	シニアクラブ東遊会

◆高齢者及び障害者等の成年後見人、保佐人、補助人としての業務

◎法人後見受任等内訳（平成 26 年 4 月～令和 2 年 3 月）

審判年度	類型				合計
	後見	保佐	補助	未成年後見	
平成 26 年度	2 件	4 件	0 件	0 件	6 件
平成 27 年度	4 件	0 件	1 件	0 件	5 件
平成 28 年度	7 件	1 件	0 件	0 件	8 件
平成 29 年度	9 件	1 件	0 件	0 件	10 件
平成 30 年度	11 件	2 件	0 件	1 件	14 件
令和元年度	10 件	4 件	1 件	0 件	15 件
合 計	43 件	12 件	2 件	1 件	58 件

申立年度	申立区分			
	本人申立	親族申立	市長申立	合計
平成 26 年度	1 件	2 件	3 件	6 件
平成 27 年度	1 件	1 件	3 件	5 件
平成 28 年度	0 件	7 件	1 件	8 件
平成 29 年度	0 件	5 件	5 件	10 件
平成 30 年度	0 件	9 件	5 件	14 件
令和元年度	3 件	6 件	6 件	15 件
合 計	2 件	24 件	17 件	43 件

令和 2 年 3 月 31 日現在 受任 43 件 終了 15 件（死亡 12 件 市民後見人へ引継ぎ 3 件）

◆成年後見等監督人としての業務

◎市民後見人の受任及び後見監督受任状況

審判年度	市民後見		後見監督	
	受任	終了	受任	終了
平成 28 年度	1 件	0 件	1 件	0 件
平成 29 年度	5 件	0 件	5 件	0 件
平成 30 年度	1 件	0 件	1 件	0 件
令和元年度	0 件	1 件	0 件	1 件
合 計	7 件	1 件	7 件	1 件

◆市民後見人の育成

市民後見人養成講座修了生（以下「修了生」と言う。）に対しフォローアップ研修を計画した他、年間4回の自主勉強会の運営に協力した。

●自主勉強会

第1回 令和元年5月25日（土）午前10時から午前11時30分まで

第2回 令和元年7月27日（日）午前10時から午前11時30分まで

第3回 令和元年9月28日（土）午前10時から午前11時30分まで

第4回 令和元年11月30日（土）午前10時から午前11時30分まで

※第5回 令和2年3月28日（土）に予定していた勉強会はコロナウイルス感染拡大防止の為に中止

●フォローアップ研修会 ※コロナウイルス感染拡大防止の為に延期

日 時 令和2年2月28日（土）午前10時から午後3時30分まで

場 所 木更津市民総合福祉会館 2階 第1.2研修室

研 修 講義「成年後見人の倫理」、演習「後見業務ケース検討」

講師 千葉県弁護士会 佐久間法律事務所

弁護士 佐久間 水月 氏

また、修了生が将来、市民後見人として地域で活躍できるよう実務経験を積みながら、後見スキルの習得に努めた。

●成年後見支援員としての活動

弊会が法人として成年後見人に就任している事案で、法人による後見活動の補助的な活動として、公的機関や金融機関での諸手続き、本人の身上保護のための訪問、活動報告書等の作成などを行った。

◆市民後見人の家庭裁判所への推薦業務

市民後見人養成講座修了生であり、成年後見支援員として活動している者を家庭裁判所へ推薦する市民後見人候補者として選考、推薦委員会を開催し、順次申立てを行う予定。

●市民後見人選考委員会の開催

日 時 令和元年6月26日（水）午前10時から

場 所 木更津市民総合福祉会館 2階 教養室

市民後見人推薦選考申告書提出者 1名（第1期市民後見人養成講座修了生）

日 時 令和2年2月20日（木）午前10時から

場 所 木更津市民総合福祉会館 2階 教養室

市民後見人推薦選考申告書提出者 1名（第2期市民後見人養成講座修了生）

◆委任契約・任意後見契約・任意後見人としての業務

委任契約者：7名

任意後見契約者：7名（上記委任契約者と同一）

◆権利擁護に関する関係機関との連絡調整

令和元年8月1日からの中核機関設置に向けて木更津市とは随時連絡調整を行った。

また下記の会議参加し、関係機関との情報共有に努めた。

●権利擁護推進会議の開催

日 時 令和元年 8 月 28 日（水）午後 1 時 30 分から午後 3 時

- 議 題
1. 木更津市の成年後見制度利用促進に向けた体制整備について
 2. 木更津市における権利擁護支援の状況
 3. 権利擁護支援活動の新たな取り組みと課題

●家事関係機関との意見交換会

日 時 令和元年 11 月 21 日（木）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分まで

場 所 千葉地方・家庭裁判所木更津支部大会議室

1. 成年後見制度利用促進基本計画中間年度における取組の状況について
2. 後見等開始申立事件における後見人等候補者の調整について
3. 後見等事務を行う上での問題点について

◆成年後見制度の利用促進

相談のうち、申立手続きや申立に関わる支援を行い、制度利用の促進に努めた。

また、中核機関として権利擁護支援定例会議を開催し、権利擁護支援の必要性や支援方針についての検討を君津木更津医師会・千葉県弁護士会・千葉司法書士会・千葉県社会福祉士会・千葉県行政書士会のアドバイザー委員の協力を得ながら行った。そこで成年後見制度の利用が適切と判断された場合、同会議内で、申立ての準備として、親族の中に申立人や後見人等候補者になれる人がいるか、首長申立の必要性の有無、親族以外の後見人等候補者の検討等を行い、制度利用が滞りなく行われる様支援を行った。

開催日程は次のとおり。

開催日	開催時刻	検討件数
令和元年 9 月 18 日	午後 4 時から午後 6 時	5 件
令和元年 10 月 7 日	午後 6 時 30 分から午後 9 時 10 分	7 件
令和元年 11 月 11 日	午後 6 時 30 分から午後 8 時 50 分	9 件
令和元年 12 月 9 日	午後 6 時 30 分から午後 8 時 15 分	7 件
令和 2 年 1 月 20 日	午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分	2 件
令和 2 年 2 月 17 日	午後 6 時 30 分から午後 8 時	4 件
令和 2 年 3 月 16 日	※新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止	
合 計		34 件

◆後見人等の支援

中核機関のチラシを作成、親族後見人への周知及び支援の為、千葉家庭裁判所木更津支部に設置した。

また本会のホームページにおいて中核機関について掲載し、親族後見人等からの相談が受けられる体制づくりとした。

◆視察受入及び研修の講師派遣

今後、成年後見制度に関する事業を推進していこうとする他市からの視察受入れや研修の講師を行い、後見事業取組みへの経緯や、きさらづ成年後見支援センターの役割について説明した。

◎視察の受入れ及び研修講師

日時	団体名	内容
令和元年9月10日	袖ヶ浦市社会福祉協議会役職員	成年後見制度への取り組み(研修講師) ※台風15号の影響に伴い中止
令和元年11月13日	八千代市社会福祉協議会職員	成年後見制度への取り組み(視察受入)

8. 介護保険法に基づく事業の実施

活動の状況

指定居宅介護支援サービス

◆指定居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所として、当事業所と契約を締結した契約者に対し、介護保険法に基づく居宅サービス計画を作成し、介護サービスが適切に提供されるよう介護サービス提供事業所との連絡調整等を実施した。

◎事業実績

項目/月	4	5	6	7	8	9
作成件数(件)	58	60	59	60	57	58
介護支援収入(円)	706,868	762,512	722,959	735,905	683,559	700,436

10	11	12	1	2	3	計
59	58	57	52	57	61	696
710,726	699,935	704,183	639,526	756,536	786,286	8,609,431

◎介護予防支援事業

項目/月	4	5	6	7	8	9
作成件数(件)	20	19	18	19	22	20
介護支援収入(円)	90,863	83,410	82,083	86,473	102,706	87,800

10	11	12	1	2	3	計
21	20	20	19	22	22	242
95,464	88,000	88,000	86,663	102,926	99,862	1,094,250

9. 障害者総合支援事業の実施

活動の状況

自立支援（機能訓練）サービス

◆身体障害者リハビリセンターあくていぶ

通所型の身体障害者リハビリセンターを平成 28 年 4 月に開設し、4 年が経った。管理者・看護師・作業療法士・生活支援員のスタッフに送迎スタッフを加え、障害のある方を対象に個別に様々な身体機能・生活能力の回復・維持・向上等のサポートをした。

◎事業実績

令和元年度末 利用契約者数 25 名

項目／月	4	5	6	7	8	9
利用者数（人）	29	26	28	28	26	23
介護給付報酬(円)	1,643,380	1,421,961	1,785,550	1,705,141	1,411,905	1,211,116
利用料収入（円）	24,637	20,996	29,187	25,726	25,934	24,376

10	11	12	1	2	3	計
24	24	25	26	20	22	301
1,346,520	1,244,227	1,619,420	1,426,057	1,223,228	754,069	16,792,574
30,443	22,693	27,966	26,128	18,286	8,652	285,024

※昨年度との比較

項目／月	平成 30 年度	令和元年度（再掲）
利用者数（人）	444	301
介護給付報酬(円)	23,921,111	16,792,574
利用料収入（円）	485,738	285,024

10. 福祉施設の適正な管理運営

活動の状況

木更津市民総合福祉会館管理運営

◆木更津市民総合福祉会館利用状況（会議室別）

会議室名		平成 30 年度			令和元年度		
		件数 (件)	人員 (人)	使用料 (円)	件数 (件)	人員 (人)	使用料 (円)
地域福祉センター	第 1 会議室	228	2,966	73,830	185	2,635	45,520
	第 2 会議室	279	3,282	354,090	216	2,542	231,870
	教 養 室	276	4,423	81,620	234	2,927	50,640
	第 1, 2 研修室	274	9,238	252,720	219	7,421	222,360
	第 1 談話室	270	3,623	253,700	240	3,488	216,990
	第 2 談話室	143	1,893	27,910	120	1,557	30,980
	小 計	1,470	25,425	1,043,870	1,214	20,570	798,360
働く市民センター	和 室	407	3,535	0	410	3,471	0
	第 3 研修室	367	1,808	0	406	2,136	0
	音 楽 室	111	1,877	149,760	110	1,925	152,780
	第 3 会議室	212	965	28,870	131	637	17,100
	第 4 会議室	381	1,865	0	427	2,380	0
	料理実習室	94	968	65,180	75	811	25,860
	講 習 室	238	6,345	298,630	193	4,977	234,550
小 計	1,810	17,363	542,440	1,752	16,337	430,290	
共用部分	市民ホール	287	19,060	270,270	288	19,896	319,980
	市民ロビー	27	320	0	26	336	0
	ホワイエ	30	270	0	27	342	0
	談話文化コーナー	3	30	0	0	0	0
	図書コーナー	21	170	2,060	15	125	0
	小 計	368	19,850	272,330	356	20,699	319,980
合 計	3,648	62,638	1,858,640	3,322	57,606	1,548,630	

※件数・利用人数は、無料・免除・減免を含む。

◆木更津市民総合福祉会館利用状況（団体別）

団体名	平成30年度				団体名	令和元年度			
	件数 (件)	1日 平均	人員 (人)	1日 平均		件数 (件)	1日 平均	人員 (人)	1日 平均
福祉団体	925	2.8	14,785	44.1	福祉団体	766	2.5	14,463	48.0
働く市民	131	0.4	1,976	5.9	行政機関	1,980	6.6	29,284	97.3
国・県・市	1,979	5.9	31,110	92.9	民間企業	189	0.6	3,949	13.1
その他	613	1.8	14,767	44.1	市民団体	118	0.4	2,737	9.1
					その他	269	0.9	7,173	23.8
合計	3,648	10.9	62,638	187.0	合計	3,322	11.0	57,606	191.4

※平成30年度開館日数・・・335日

※令和元年度開館日数・・・301日

（貸出停止期間を除く）

木更津市あけぼの園管理運営

あけぼの園は、生活介護事業所（定員24人）・生活訓練（自立訓練）事業所（同6人）・就労継続支援事業所（同10人）の3事業所の指定を受けている多機能型事業所です。利用者一人ひとりの人権尊重のもとに、生活の自立と社会参加の推進を行うとともに、地域福祉への貢献を目指し、「利用者一人ひとりが生きがいを持って生活ができるように」障害の程度や特性に応じた生活支援・生産活動支援・就労支援を行った。

◎利用者数（人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
生活介護事業所	408	392	392	430	410	318	413	394	386	352	333	390	4,618
生活訓練(自立訓練)事業所	37	35	30	31	23	19	28	24	20	21	13	1	282
就労継続支援B型事業所	180	190	173	198	182	148	208	205	197	158	169	219	2,227
合計	625	617	595	659	615	485	649	623	603	531	515	610	7,127

合計利用者数は、前年度比11名の増。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
在籍者数（人）	44	44	44	44	42	43	44	45	45	44	44	44

退所者 9名

新規契約者 10名

木更津市老人福祉センター管理運営

◆木更津市老人福祉センター利用状況

※入浴料（1人1回100円）

平成30年度				令和元年度			
：開館日数 291日				：開館日数 265日			
利用者	人員 (人)	1日平均 (人)	使用料 (円)	利用者	人員 (人)	1日平均 (人)	使用料 (円)
一般	22,721	78	214,000	一般	18,380	69	194,800
入浴	14,929	51	1,492,900	入浴	13,298	50	1,329,800
合計	37,650	129	1,706,900	合計	31,678	119	1,524,600

◆利用形態別状況

	入浴	囲碁・将棋	歌	陶芸	健康体操	その他	計
人数(人)	13,298	5,014	6,181	686	4,201	2,298	31,678
割合	42%	16%	20%	2%	13%	7%	100.0%

◆血圧測定及び健康相談状況

平成30年度				令和元年度			
血圧測定人員(人)	血圧異常人員		健康相談人員(人)	血圧測定人員(人)	血圧異常人員		健康相談人員(人)
	(人)	(%)			(人)	(%)	
235	1	0.4%	245	136	3	2.2%	168

11. 各種団体への活動支援

活動の状況

本会に事務局を置く各種団体と連携を図り、事業等を実施するとともに、各種団体が掲げる目的を達成するための支援を行った。

◆団体（8団体）

- 木更津市民生委員児童委員協議会
- 木更津市シニアクラブ連合会
- 木更津市遺族会
- 千葉県共同募金会木更津市支会
- 君津地区保護司会
- 君津地区保護司会木更津支部
- 木更津地区更生保護女性会
- 木更津市赤十字奉仕団

12. 法人運営部門の充実

活動の状況

法人運営事業

適切な法人運営と効率的な事業経営を行うための業務を実施し、財務・人事管理をはじめ、組織全体にかかわる企画・調整等を行った。

◆理事会の開催（6回）

●第1回 開催日 令和元年6月5日（水）

- ・平成30年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会事業報告の認定について
- ・平成30年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出決算の認定について
- ・平成30年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会公益事業区分収入支出決算の認定について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
- ・令和元年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について
- ・令和元年度第1回定時評議員会の招集について

●第2回 開催日 令和元年6月24日（月）

- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会会長の選定について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会副会長の選定について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会常務理事の選定について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会権利擁護推進会議設置規程の制定について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会権利擁護支援定例会議運営要綱の制定について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会木更津市成年後見制度利用促進に関わる成年後見中核機関設置規程の制定について

●第3回 開催日 令和元年8月7日（水）

- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
- ・令和元年度第2回評議員選任・解任委員会の招集について
- ・木更津市あけぼの園の民営化について

●第4回 開催日 令和元年10月11日（金）

- ・君津郡市広域市町村圏事務組合指導監査について（報告）
- ・令和元年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第1号）
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会の介護保険事業等従事者の給与及び処務並びに就業及び旅費支給規程の一部改正について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会権利擁護推進会議設置規程の一部改正について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会法人後見実施要綱の一部改正について
- ・令和元年度第2回評議員会の招集について

●第5回 開催日 令和2年1月22日（水）

- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会中間監査について（報告）
- ・令和元年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第2号）
- ・令和元年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会公益事業区分補正予算（第1号）
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について

- ・令和元年度第3回評議員選任・解任委員会の招集について
- ・令和元年度第3回評議員会の招集について
- 第6回 開催日 令和2年3月11日(水) ※決議の省略により開催
 - ・令和元年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算(第3号)
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会木更津市あけぼの園運営規程の廃止について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会虐待防止委員会設置規程の廃止について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会定款の一部改正について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会会員規程の一部改正について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会経営委員会設置規程の一部改正について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会会費検討委員会設置規程の一部改正について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会処務規程の一部改正について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会給与規程の一部改正について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会の介護保険事業等従事者の給与及び処務並びに就業及び旅費支給規程の一部改正について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規則の制定について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会職員の育児休業に関する要綱の廃止について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会市民総合福祉会館管理人就業規則の一部改正について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会福祉サービスに対する苦情解決に関する要綱の一部改正について
 - ・令和2年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会事業計画の同意について
 - ・令和2年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会社会福祉事業区分予算の同意について
 - ・令和2年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会公益事業区分予算の同意について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会事務局長及び施設長の選任・解任について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について
 - ・令和元年度第4回評議員会の招集について

◆評議員会の開催(4回)

- 第1回定時評議員会 開催日 令和元年6月24日(月)
 - ・平成30年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会事業報告の承認について
 - ・平成30年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出決算の承認について
 - ・平成30年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会公益事業区分収入支出決算の承認について
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会理事、監事の選任について
- 第2回 開催日 令和元年10月25日(金)
 - ・君津郡市広域市町村圏事務組合指導監査について(報告)
 - ・令和元年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算(第1号)について
- 第3回 開催日 令和2年2月5日(水)
 - ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会中間監査について(報告)
 - ・令和元年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算(第2号)について

- ・令和元年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会公益事業区分補正予算（第1号）について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会理事の選任について

●第4回 開催日 令和2年3月24日（火） ※決議の省略により開催

- ・令和元年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第3号）について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会定款の一部改正について
- ・社会福祉法人木更津市社会福祉協議会会員規程の一部改正について
- ・令和2年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会事業計画の承認について
- ・令和2年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会社会福祉事業区分予算の承認について
- ・令和2年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会公益事業区分予算の承認について

◆評議員選任・解任委員会の開催（3回）

- 第1回 開催日 令和元年 6月5日（水） 評議員5名の選任
- 第2回 開催日 令和元年 8月20日（火） 評議員1名の選任
- 第3回 開催日 令和2年 1月23日（木） 評議員2名の選任

◆学識経験者選考委員会の開催

- 開催日 令和元年 6月 3日（月） 理事3名、監事2名の推薦

◆委員会の開催

●企画財政委員会の開催（1回）

- 第1回 開催日 令和2年3月2日（月）
- ・令和2年度社会福祉法人木更津市社会福祉協議会事業計画及び当初予算について

●地域福祉委員会の開催（1回）

- 第1回 開催日 令和元年7月25日（木）
- ・木更津市あけぼの園の民営化について

◆監査会の開催（2回）

●令和元年度決算監査会の開催

- 開催日 令和元年5月28日（火）
- 監査対象期間 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

●令和元年度中間監査会の開催

- 開催日 令和元年11月27日（水）
- 監査対象期間 平成31年4月1日から令和元年9月30日まで

◆社協連絡会の開催（12回）

●開催日

- ・平成31年 4月23日（火）
- ・令和元年 5月31日（金）
- ・令和元年 6月26日（水）
- ・令和元年 7月31日（水）
- ・令和元年 8月30日（金）
- ・令和元年 10月11日（金）
- ・令和元年 10月25日（金）
- ・令和元年 11月27日（水）
- ・令和元年 12月25日（水）
- ・令和2年 1月28日（火）
- ・令和2年 2月26日（水）
- ・令和2年 3月24日（火）

